

# 光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2013年4月号>

73号 2013.4.1 配信

新年度を迎えました。まだ着こなしが十分ではないフレッシュマンの後ろ姿に、「がんばれ」と声をかけて応援したくなる季節の到来です。

昭和学園も、大学・大学院 約 1500 名、中学校 224 名、小学校 109 名、幼稚園 39 名の新入生を迎え、喜びと活気あふれる新年度のスタートを切りました。

今年度もメールマガジンをワーキングネットワーク委員で配信してまいります。

## ■ 学園だより

- 入学式は、4月2日（火）に大学・大学院を合わせて新入生約 1500 名を迎えて挙行されます。

## ■ 同窓会便り

- 3月30日（土）ワーキングネットワーク合同研修会開催報告
  - ◆ 第1部 平井聖先生による講演会  
「大河ドラマの楽しい見方～八重の桜について～」
  - ◆ 第2部
    - 小学校教員ネットワーク  
新年度から教職に就く新卒者 20 数名に向けて、参加者から激励の言葉が寄せられました。
    - 中・高等学校ネットワーク・ビジネスネットワーク・食関連ネットワーク  
グループディスカッション I・II とそれぞれのテーマについて 3 グループに分かれて意見の交換が行われました。そこで出された意見等は、メルマガ 5 月号から数回に分けて紹介する予定です。お楽しみに。
- 幹事会
  - ◆ 4月20日（土）13:00～16:00 学園本部館 3階大会議室で開催予定  
幹事の皆様ご予定ください。
- 総会・講演会・懇親会
  - ◆ 5月19日（日） 10:30～15:30 学園本部館 3階大会議室  
4月発行の同窓会報に同封の葉書で、総会への出席等ご連絡ください。

## ■ ひろげよう光の葉

土橋 由希子

1998年 生活科学部生活科学科卒業

### 「私の歩む道 ～夢と現実、そしてこれから～」

私は現在、高等学校で家庭科教員として勤めています。

小学生の頃から「将来は先生になりたい」と思っていました。そう思わせてくれたのは、担任の先生との出会いです。その後、中・高・大とその夢は変わることなく、少しずつ現実味を帯びた目標に変わっていました。大学を卒業し、念願がかない仕事始めの日を迎えました。私の人生は、この日を境に大きく変わったと思います。自分の視野の狭さや世間を知らないことが無性に情けなく、悩みました。時が経ち、私は家庭科の授業では「生きる力」を、クラス経営では「人として大切なこと」を伝え、一人ひとりを伸ばしたい。そして縁あって入学してきた生徒を育てたい、と思うようになりました。

生活を豊かにする力・そして生きる力をつけることが家庭科の役割だと思っているので、まずは食物・被服の技術検定試験を、そして製菓衛生師の国家資格を高校在学中に取得できるようにしたり、華道池坊師範免許を全員が授業内で取得できるようにしたり、色彩検定、消費者力検定、テーブルマナー実習などなど…を取り入れました。調理では、学校で習う→家で実践→家族喜ぶ→嬉しい→また作る→もっと学ぶ…この工程を出来るだけ多くの生徒が実践できるように指導しています。また、バランスの良い食生活を自分でプランニングできる知識を身に付けること、健康は自分で作るという意識を芽生えさせることが大切だと思っています。また、文化祭ではカフェテリアのクロスを発表したり、マフィン1,000個を製作販売したり、ファッションショーを開催したり、お菓子で作った街を展示したり…等。これからの世の中を生き抜くための強い力、指示待ち人間ではない本当の力を備えた人間になって欲しいと思い、授業プラスαのさまざまな取り組みを加え、協調性や自主性を身に付けられるように指導しています。

昭和という場でたくさんの方のことを学んだからこそ、今、教えたいことがあるのだと思います。私はこれからももっとたくさんの方の高校生と出会いたいです。私が小学校の時、私の歩む道を示してくれた先生と出会ったように、私も、出会ったたくさんの方の高校生たちが、自分の生きる道を見つけられるようにサポートをしたいと思います。そして昭和の卒業生として、食生活の大切さをもっともっと多くの方に伝えていきたいです。

今の私の原動力となっているのは家族です。最愛の夫と2人の子供が、私を応援してくれるので、今の自分に出来ることを一生懸命やって、生きています。

～♪ほら、足元をみてごらん、これがあなたの歩む道、

ほら、前を見てごらん、あれがあなたの未来♪～

今まで迷った時、見失った時、何度となく、この「未来へ」という歌を口ずさみながら乗り越えてきました。これからも私を支えてくれるたくさんの方と一緒に、自分の道を邁進していきたいです。

End

## ≡ 2013年 4月～6月の運勢 ≡



今年はいつになく桜の開花の早い年でしたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新年度の始まりと共に新たな環境に入ってゆく方々もおられることと思います。春の五行である木の気が旺盛なこの時期、積極的に自然の中に身をゆだね、冬の間肺にたまっていた陰の気を深呼吸で解き放ちましょう。

春は五臓のうち肝臓に負担がかかりやすく、目の疲れも出やすい時期とされ、棗や蓬、菘、鶏卵は古来より木の気を補い弱った五臓に力を与えるものといわれています。

食べたいと感じる物は自分の身体が自然と要求しているもの。旬の美味しい物で心身に滋養を与えて、喜びに満ちた輝かしい春をお迎えくださいますように。

### < ◎十二支別 2013年 4～6月の運勢 >

子	不要な物を捨てるのが最大の開運法。過去を手放すことで大きな幸運が舞い込む。
丑	最善を信じ熟考して事にあたれば難なくとおる。心配ではなく信頼が開運の鍵。
寅	自分の大切な人に意識を向ける時。家族や友人のなかに大きな宝が隠されている。
卯	良い食物を摂る事と同じ位、良きものを見聞きして精神を養うことが開運の鍵。
辰	思いがけない場所で心に響く人や出来事に会おう兆し。心を開いて吉。
巳	着実に進歩する時。あなたにはそれに見合うだけのエネルギーが与えられている。
午	日常のペースを崩さないことで物事が上手く運ぶとき。直感を信じることで吉。
未	自分の未来を明確に想像するとき、既に現実化が始まっている。心を静かにして吉。
申	運気は上り調子。木の芽が風雨をものともせず伸びるように地道な努力を。
酉	困難があっても思いがけない援助や協力の申し出がある。与えれば同じ分受け取る。
戌	心に迷いが生じるとも、自分の能力を信じれば道が開かれる。他人に惑わされぬこと。
亥	飛躍の機会の到来。停滞していたことにも思いがけない解決策がもたらされる。